

復帰後の米軍航空機事故の概要

発生年月日	発生場所	事故の種類	概 要
昭和47年12月4日	宜野湾市	部品落下	宜野湾市の沖縄国際大学建築現場に、普天間飛行場所属のOV10-Aプロコの燃料タンクが落下し、作業員がガリソン浸しになり、建設中の鉄筋コンクリート壁に亀裂が生じた。
昭和48年2月6日	那覇空港	墜 落	米海軍A-4Eスカイホーク機が那覇空港で着陸に失敗し、滑走路南側200mの進入灯用地内に墜落炎上した。この事故のため、那覇空港の滑走路が一時閉鎖され、同空港に着陸する予定の航空機は嘉手納飛行場へ着陸した。
昭和48年8月2日	北部訓練場内	墜 落	普天間飛行場第36海兵航空群第164ヘリコプターが、北部訓練場内の国頭村伊湯岳頂上付近で墜落し、乗員3人が死亡、1人が行方不明となった。
昭和48年8月8日	国頭村（安波）	不時着	普天間飛行場所属のCH-46ヘリコプターが国頭村安波海岸付近を飛行中、高圧線に接触して安波部落から約300m離れた畑地に不時着した。その際、高圧線が破損し、国頭村全域が3時間余にわたり停電した。
昭和48年9月7日	那覇空港	着陸失敗	タイ国から一時移駐してきた海兵隊第15海兵航空群第115攻撃中隊所属のF-4ファントム機が、那覇空港の滑走路のバリアに機体を引っかける着陸ミスを起こした。このため同空港滑走路が30分間閉鎖され、民間機の運行に支障をきたした。
昭和48年9月19日	西原村（池田）	不時着	普天間飛行場所属第36海兵航空群第164中型ヘリコプター中隊のAH-1Jヘリコプターが、西原村字池田のれい畑に不時着し、不時着及び救難活動に伴い約1,100坪の農作物が被害を受けた。
昭和48年9月19日	南大東村	不時着	普天間飛行場第36海兵航空群所属のH-3型ヘリコプターが、C-130空中給油機を伴って南大東上空を飛行中、緊急事態の発生がありC-130空中給油機が現場へ急行したため、残されたヘリコプターが閉鎖中の南大東空港に不時着した。
昭和48年12月5日	西原村（小那覇）	墜 落	普天間飛行場第36海兵航空群第164海兵中型ヘリコプター中隊のパートルV107/H-46シーナイト（中型輸送ヘリ）が、西原村字小那覇の島工業敷地内社屋新築現場付近に墜落し、乗員4人が死亡し、1人が重傷を負った。また、救難活動の島工業社員1人が軽傷を負ったほか、社員所有の乗用車両の一部が破損し、付近のれい畑約20坪が焼けた。なお、事故現場から約300m離れたところに、南西石油KKの石油貯蔵ソーソ基地がある。
昭和49年1月17日	中城村（当間）	不時着	普天間飛行場第367中型海兵ヘリコプター維持大隊所属のUH-1ヘリコプターが、エンジン故障のため中城村字当間に不時着したが、民間への被害はなかった。現場から60m離れた所に東洋石油等の石油基地や民間の工場が点在している。
昭和49年3月8日	渡嘉敷村前島沖	墜 落	渡嘉敷村前島沖に、米海兵隊所属のA-4Eスカイホーク機が墜落し、海上に浮かんでいるパイロットは自衛隊に救出された。
昭和49年7月18日	那覇空港	部品落下	嘉手納基地所属のF-4ファントム機のロケットランチャー（発射装置）が那覇空港に落下し、那覇空港の滑走路中央部に穴があいた。これにより、同空港は1時間閉鎖された。
昭和49年9月30日	嘉手納飛行場内	墜 落	C-130輸送機が離陸に失敗し、嘉手納飛行場に墜落、乗員2人が負傷した。
昭和50年6月2日	伊江島補助飛行場沖合 い	墜 落	夜間訓練中の第18戦術戦闘航空団所属のF-4ファントム機が、伊江村真謝の海上約3マイル沖で墜落し、乗員2人が行方不明になった。
昭和50年6月24日	北部訓練場内	墜 落	普天間飛行場第164海兵隊中隊所属のCH-46ヘリコプターが訓練飛行中、国頭村安波ダム建設現場の工事資材運搬用ワイヤーラフに接触し墜落炎上、乗員3人が死亡した。
昭和51年3月9日	伊江島補助飛行場内	部品落下	空対地実射訓練中の米軍機から、JATOと呼ばれるジェット推進補助タグがタグ・アンド・リリースされて施設内の認耕作地に落下し、きび畑に被害を与えた。
昭和51年11月4日	渡嘉敷村沖合 い（ナガシマス島）	墜 落	普天間飛行場第462大型ヘリ中隊所属のCH-53シースタリwer機が、久米島から那覇向けに飛行中、エンジン故障のため、那覇の西方約16kmのナガシマス島（俗称砂島）付近の海上に墜落し、乗員4人全員が行方不明となった。
昭和52年3月2日	具志頭村（具志頭）	不時着	普天間飛行場所属CH-46シーナイトが、天候の悪化により、航行の安全をはかる目的で具志頭村具志頭のれい畑に不時着した。
昭和52年3月8日	具志川市（豊原）	不時着	普天間飛行場第367軽ヘリコプター中隊所属のUH-1Nヘリコプターが、機体の安全確認のため具志川市豊原の畑に不時着した。
昭和52年3月8日	キャンプ・ハンセン内	不時着	夜間演習中の野戦用大型ヘリが、故障のため沖縄自動車道から約40mのキャンプ・ハンセン内へ不時着した。
昭和52年9月28日	伊江島補助飛行場	部品落下	伊江島補助飛行場内で模擬弾の投下訓練中、操作ミスにより民家に隣接するれい畑に模擬弾が落下する事故が発生した。

発生年月日	発生場所	事故の種類	概要
昭和52年11月1日	伊江島沖合 い	墜落	嘉手納飛行場第18戦術戦闘航空団所属のF-4ファントム機が伊江島沖で墜落し、乗員2名が行方不明となる。
昭和52年11月7日	嘉手納飛行場	着陸失敗	B-52戦略爆撃機1機が着陸の際、ブレーキ・ドームが過熱し、黒煙を噴き軍消防車3台が出動した。
昭和52年11月9日	宜野座村 (漢那)	不時着	普天間飛行場第36海兵航空群第164海兵中型ヘリコプター中隊所属のCH-46ヘリコプター1機が、兵員17名を乗せ北部訓練場へ飛行中、エンジン不調により、宜野座村漢那の民間牧草地に緊急着陸した。風圧により牧草地約3,500坪に被害が発生した。
昭和52年11月28日	嘉手納飛行場内	着陸失敗	第231海兵攻撃中隊B分遣隊所属のAV-8Aハリアー垂直離着陸機が、嘉手納飛行場に着陸の際事故を起こして損傷し、パイロット1人が軽傷を負った。
昭和52年11月29日	嘉手納飛行場沖合い	墜落	夜間訓練中の第231海兵攻撃中隊B分遣隊所属のAV-8Aハリアー垂直離着陸機が、嘉手納飛行場の西北西21海里の海中へ墜落した。乗員は救難艇で救出された。
昭和53年3月3日	キャンプ瑞慶賀沖合い	墜落	普天間飛行場第164海兵中型ヘリコプター中隊所属のCH-46シーナイトヘリコプターが、山口県岩国基地に向け飛行中、キャンプ瑞慶賀ハビット飛行場北方約150mの沖合に墜落し、乗員4人全員が死亡した。
昭和53年5月18日	キャンプ・ ハンセン内	墜落	嘉手納基地第18戦術戦闘航空団第25戦術戦闘中隊のF-4ファントム機が、通常飛行訓練中、風防開閉装置の故障により、キャンプ・ハンセン内の沖縄自動車道西方約200mの山中に墜落炎上した。乗員2人はパラシュートで脱出し、嘉手納基地第131航空宇宙救難隊によって救出された。
昭和53年5月26日	キャンプ・ コートニー周辺(具志川市)	部品等落下	キャンプ・コートニーから普天間飛行場向け通常連絡のため飛行中の第164海兵中型ヘリコプター中隊所属のヘリコプターの風防ガラスが具志川市近辺に落下した。
昭和53年8月23日	伊江島補助 飛行場周辺	部品落下	午後4時頃、伊江島補助飛行場上空で演習中のファントム機から、演習用模擬爆弾(MK106通称れんげ爆弾)が標的をはずれて、伊江村字東江上のれんげ畑に落下し、被害を与えた。
昭和53年10月18日	具志川市 (宇堅)	不時着	普天間飛行場第36海兵航空群所属のCH-53輸送用ヘリコプターが、尾翼の故障により、具志川市宇宇堅の天願川下流海岸近くの空地に不時着した。
昭和53年10月23日	具志川市 (宇堅)	不時着	普天間飛行場第36海兵航空群所属のCH-46ヘリコプターが、操縦部分の故障により、具志川市宇宇堅海岸に不時着した。
昭和53年10月23日	勝連村沖合 い	部品等落下	海上飛行中のCH-46ヘリコプターのトープアが、勝連村字南風原の通称浜屋海岸の沖合約50m地点に落下する事故が発生した。
昭和53年11月13日	名護市	部品落下	嘉手納基地所属のCH-130救難機の給油ホースが、名護市の八重岳山中に落下し、特別高压電線を切断した。そのため本部町崎本部塩川、名護市部間、採石場の一部、八重岳一帯が約2時間から8時間にわたって停電した。
昭和54年6月22日	名護市(豊原)	不時着	キャンプ・シュワブから普天間基地へ向かう途中の普天間基地所属の兵員輸送用ボンクリーCH-46が、名護市豊原の畑に不時着した。(作物は植えられていなかった)
昭和55年3月4日	嘉手納飛行場内	部品落下	離陸しようとしたF-4ファントム機から、補助燃料タンク(370ガロン入り)が落下し、滑走路で炎上した。
昭和55年4月25日	石川市	不時着	普天間飛行場第1海兵航空団所属の小型ヘリコプターが、エンジントラブルのため、沖縄電力石川発電所構内に不時着した。
昭和55年6月22日	嘉手納飛行場周辺(海上)	空中接触	嘉手納基地所属のF-15イーグル戦闘機2機が、海上で訓練飛行中、翼と翼を接触する事故を起こした。2機とも嘉手納飛行場へ無事帰還した。
昭和55年7月24日	嘉手納飛行場内	着陸失敗	嘉手納基地所属のF-15イーグル戦闘機が通常の訓練を終え、同飛行場に着陸する際、車輪が傾いて滑走路からそれた。
昭和55年8月7日	那覇空港	着陸失敗	F-15イーグル戦闘機が那覇空港に緊急着陸した際、オーバーランし車輪を破損した。
昭和55年10月2日	普天間飛行場内	墜落	通常の離着陸訓練中のOV-10アロコが、普天間飛行場内の滑走路に墜落し、乗員1人が死亡、1人が負傷した。
昭和55年12月19日	北部訓練場内	墜落	普天間基地所属のCH-46ヘリコプターが、通常の訓練中に北部訓練場内で墜落し、乗員3人のうち1人が死亡、2人が重傷を負った。
昭和56年4月14日	恩納村沖合 い	墜落	嘉手納基地を発進したジェット戦闘機A-4スカイホークが、恩納村沖で墜落した。
昭和56年4月20日	粟国空港	不時着	嘉手納基地所属のCH-53ヘリコプターが、通常の飛行訓練中、油圧系の故障により粟国空港に緊急着陸した。
昭和56年5月24日	宮古空港	不時着	グレイブ基地所属のC-130輸送機が、嘉手納飛行場向け弾薬輸送中、電気系統の故障により、宮古空港に緊急着陸した。
昭和56年7月7日	金武町(中川)	部品落下	グアム島から飛来したEA3B機から、着陸飛行中に金武町中川の民家の庭先に重さ21kgの主脚格納ドアが落下した。

発生年月日	発生場所	事故の種類	概要
昭和57年4月6日	粟国島沖合 い	墜落	嘉手納基地所属のF-15戦闘機が空対空戦闘訓練中、粟国島沖海上に墜落した。
昭和57年6月29日	金武湾	部品落下	岩国基地所属のRF-4偵察機が、岩国から嘉手納飛行場向け通常の飛行訓練中、燃料用補助タンクを金武湾に落とした。タンクは同日、具志川市宇宇堅海岸で回収された。
昭和57年7月20日	具志川市 (志林川)	不時着	普天間基地所属のUH-1Nヘリコプターが、具志川市宇志林川の住宅地域に不時着した。
昭和57年8月19日	普天間飛行場内	不時着	普天間基地で訓練中の輸送ヘリが、離陸する際に滑走路のはずれに不時着した。場所は普天間第二小学校からわずか200m余の距離であった。
昭和57年8月27日	ハンビー飛行場跡(北谷町)	不時着	普天間基地所属のCH-53ヘリコプターが、ハンビー飛行場跡に不時着した。
昭和57年10月22日	沖縄東南東海上	墜落	嘉手納基地から発進したF-4ファントム機が、沖縄の東南東65マイルに墜落し、2人が救助された。
昭和57年12月29日	ホテル・ホテル水域	墜落	嘉手納基地から発進したF-15イーグル戦闘機2機が、空中戦闘訓練中海上に墜落し、1人が死亡、1人が救助された。
昭和58年1月19日	与那原町	部品落下	米海軍のP-3C対潜哨戒機から、与那原町在の上の森公園内にソライ(無線浮標)が落下した。
昭和58年3月5日	名護市(豊原)	不時着	普天間飛行場所属のCH-53ヘリコプターが点検のため、名護市豊原の原野に緊急着陸した。
昭和58年4月27日	嘉手納飛行場内	着陸失敗	F-14トムキャット(艦載機)が、嘉手納飛行場に着陸する際に、タイヤ1本がパンクした。
昭和58年5月30日	嘉手納飛行場	着陸失敗	岩国基地所属のF-4ファントム機が、嘉手納基地に着陸しようとしたところ、車輪が出ずに胴体着陸し、胴体部分を破損した。
昭和58年6月2日	嘉手納飛行場	部品落下	F-15イーグルの風防ガラスがはずれ、滑走路脇の芝生に落下した。
昭和58年7月6日	沖縄市	不時着	普天間飛行場所属のCH-53ヘリコプターが訓練飛行中、油圧系統に故障が生じ、沖縄市の国体会場造成地横の原野に不時着した。
昭和58年11月10日	沖縄市(泡瀬)	不時着	普天間基地所属のUH-1Nヘリコプターが飛行中、警告ランプが点灯したため、沖縄市泡瀬の土地造成地に不時着した。
昭和58年11月12日	西原町	不時着	普天間基地所属のUH-1Nヘリコプターが飛行中、警告ランプが点灯したため、西原町の宅地造成地に不時着した。
昭和58年12月19日	波照間空港	不時着	嘉手納基地所属のHH-3ヘリが、フリーピンから嘉手納基地へ帰還途中、エンジン不調のため、波照間空港へ緊急着陸した。
昭和59年6月14日	名護漁港構内	不時着	伊江島から普天間基地向けて飛行中のCH-53ヘリコプターが、大雨による視界不良のため、名護市の漁港構内の広場に不時着した。
昭和59年7月5日	トリイ通信施設周辺	低空飛行	トリイ通信施設に隣接した住宅地で、米軍ヘリコプターが低空飛行した際の風圧で、パバイン1本、植木鉢数個が吹き飛ばされ、室内の花びん1個が壊された。
昭和59年10月31日	名護市(天仁屋)	部品等落下	キャンプ・シュワブから北部訓練場向け飛行中の普天間基地所属CH-53D大型ヘリコプターの後部ドアが、名護市天仁屋の瓦煙に落下した。
昭和60年2月6日	嘉手納飛行場内	着陸失敗	嘉手納基地所属のF-15イーグル戦闘機が、着陸後誘導路からはずれて機体を小破した。
昭和60年7月12日	国頭村(辺野喜)	墜落	普天間基地所属のCH-53D型大型ヘリコプターが、国頭村字辺野喜大川の辺野喜ダム上流、500m付近に墜落炎上し、乗員4人全員が死亡した。
昭和61年1月5日	那覇空港	不時着	普天間飛行場第152海兵給油輸送中隊所属のC-130ハーキュリーズ輸送機が、岩国から普天間飛行場向け飛行中、エンジントラブルと悪天候により、那覇空港に不時着した。これにより同空港の滑走路が6分間閉鎖された。
昭和61年1月19日	那覇空港	不時着	岩国飛行場所属の米海軍機A-7コモアが飛行中、無線機の故障及び隣米軍飛行場の混雑等により那覇空港に不時着。民間機への影響はなかった。
昭和61年3月22日	嘉手納飛行場	不時着	キャンプ・シュワブから空軍基地所属のC5Aギャラクシー輸送機が、嘉手納飛行場で離発着訓練中、第1エンジンに火災が発生し、不時着した。
昭和61年5月30日	嘉手納飛行場	着陸失敗	嘉手納飛行場第909空中給油飛行隊所属のKC-135空中給油機が着陸する際、左翼端のエンジンが滑走路と接触、着陸を中止し離陸した。その際、左翼端エンジンに火災が発生した。
昭和61年6月9日	ホテル・ホテル水域周辺	墜落	嘉手納飛行場第67戦術戦闘中隊所属のF-15イーグル戦闘機が、通常訓練中、沖縄の北東220kmの海上に墜落。乗組員は脱出後、救出された。
昭和61年7月23日	中城村(久場)	不時着	普天間飛行場第36海兵航空群所属のCH-46Eヘリコプターが飛行訓練中、計器に異常がみられたので、中城村久場の旧久場崎学校地区跡地に不時着した。

発生年月日	発生場所	事故の種類	概要
昭和61年9月20日	国頭村（安田）	不時着	普天間飛行場所属のCH-46ヘリコプターが、点検のため国頭村安田の農道に不時着した。
昭和61年10月9日	那覇空港	不時着	普天間飛行場所属第36海兵航空群所属のCH-1Jヘリコプターが、沖縄の海上で通常の訓練飛行中、油圧系統に異常を来たし、那覇空港の着陸帯芝生に不時着したため、同空港の滑走路が28分間閉鎖された。
昭和62年1月12日	那覇空港	不時着	嘉手納飛行場向け航行中の米海軍P-3Cオライオン（プロペラ機）が、強風のため那覇空港に不時着。民間機への影響はなかった。
昭和62年1月13日	那覇空港	不時着	普天間飛行場向け飛行中のC-12スパイキングエア（プロペラ機）が、強風のため那覇空港に不時着。民間航空機への影響はなかった。
昭和62年1月13日	那覇空港	不時着	嘉手納飛行場向け飛行中のC-21リヤネットが、強風のため那覇空港に不時着。民間航空機への影響はなかった。
昭和62年1月13日	那覇空港	不時着	嘉手納飛行場向け飛行中のC-130ハーキューズが、強風のため那覇空港に不時着。民間航空機への影響はなかった。
昭和62年4月6日	与那城村（平安座）	不時着	普天間飛行場第361重ヘリコプター中隊所属のCH-53ヘリコプターが訓練飛行中、計器異常のため与那城村平安座の西公園に不時着した。
昭和62年5月16日	国頭村（安田）	不時着	普天間飛行場所属のCH-46ヘリコプターが、北部訓練場内で訓練飛行中、エンジン部分の故障のため、国頭村安田の農地開発地区の農道に不時着した。
昭和62年5月19日	ホテル・ホテル水域付近	墜落	嘉手納飛行場第18戦術戦闘航空団所属のF-15イーグル戦闘機が、空対空訓練の途中、本島東112kmの太平洋上に墜落。パイロットは救出された。
昭和62年6月9日	嘉手納飛行場	部品落下	嘉手納飛行場所属のRF-4ファントム偵察機が、嘉手納飛行場で離陸直後に、ガソリンタンク2個を落とし滑走路で炎上した。
昭和62年6月10日	嘉手納飛行場周辺	火炎噴射	嘉手納飛行場所属のF-15イーグル戦闘機が曲技飛行中、アフターバーナーの不完全燃焼により、爆発音とともに噴射口から火炎を噴射したため、飛行を中止した。
昭和62年6月24日	伊計島	不時着	普天間飛行場所属のUH-1N指揮連絡用ヘリコプターが、飛行中、悪天候のため与那城村伊計島の空き地に不時着した。
昭和62年7月11日	国頭村（楚州）	不時着	普天間飛行場所属のAH-1J攻撃ヘリコプターが飛行中、トランシミッションのオイル漏れのため、国頭村楚州の畜産団地の牧草地に緊急着陸した。
昭和62年7月25日	嘉手納飛行場	着陸失敗	グアム島から飛来したB52戦略爆撃機のうちの1機が着陸する際、主輪タイヤの1本がパンクした。
昭和62年7月27日	鳥島射爆撃場周辺	被弾事故	米海軍第7艦隊ミッドウェーの艦載機FA-18ホーネットが、鳥島射爆撃場空域で夜間練習中に投下したMK訓練用模擬弾が、鳥島北方の訓練水域外を航行中、マレーシア船籍貨物船「ボックス・ガ号」に命中、甲板員が重傷を負った。
昭和62年7月27日	北部訓練空域	墜落	岩国飛行場の第12海兵航空群所属のA-6イントルード-攻撃機が通常訓練中、沖縄の北西136kmの海上に墜落した。
昭和62年11月2日	ホテル・ホテル水域	墜落	嘉手納飛行場第15戦術偵察中隊所属のRF-4Cファントムが、通常の飛行訓練中に、沖縄の東北東60マイル（ホテル・ホテル水域内）海上に墜落した。
昭和63年2月26日	嘉手納飛行場	着陸失敗	嘉手納飛行場所属第15戦術戦闘航空団所属のF-15イーグル戦闘機が、着陸して誘導路に進入後、ブレーキが故障し、近くの芝生にはみ出した。
昭和63年2月29日	浦添市	不時着	普天間飛行場所属のCH-46シーナトヘリコプターが、同飛行場と牧港補給地区との間を飛行中、警告ランプが点滅したため、牧港補給地区の北1.6kmの浦添市民グラウンドに不時着した。
昭和63年8月19日	嘉手納飛行場	緊急着陸	米軍の統合演習に参加していた米海兵隊のA-4スカイホーク攻撃機が、飛行中にブレーキ系統にトラブルを生じ、嘉手納飛行場の滑走路上のワイヤに機体下部のフックを引っかけ緊急着陸した。
昭和63年8月19日	嘉手納飛行場	離陸失敗	RC-135V偵察機が誘導路上でストップ。離陸を諦めた。
昭和63年9月14日	嘉手納飛行場	着陸失敗	KC-135輸送機が、嘉手納飛行場に着陸する際、車輪がパンクした。
昭和63年10月31日	北部訓練場内	墜落	普天間飛行場第262中型ヘリコプター中隊所属のCH-46ヘリコプター2機が、編隊飛行訓練中衝突し、うち1機が伊湯岳東側の山林に墜落、大破炎上し、乗員4人が死亡した。他の1機は前脚と車輪を損傷したが普天間飛行場に帰還した。
平成元年3月14日	伊江島補助飛行場周辺	墜落	嘉手納飛行場第33空中救援回収中隊所属のHH-3ヘリコプターが、伊江島南方18kmの海上（訓練空域外）で訓練中に墜落し、3人が死亡、2人が救助された。
平成元年4月19日	那覇空港	不時着	普天間飛行場所属のKC-130輸送機が、厚木から普天間飛行場向け飛行中、エンジントラブルが発生し、那覇空港に不時着した。これにより同空港の滑走路が34分間閉鎖された。
平成元年4月21日	南シナ海	墜落	嘉手納飛行場第9戦略偵察航空団第1分遣隊所属のSR-71戦略偵察機が、嘉手納飛行場から離陸後エンジンの故障により、南シナ海に墜落した。

発生年月日	発生場所	事故の種類	概要
平成元年5月3日	佐敷町（富祖崎）	不時着	普天間飛行場所属のCH-53大型ヘリコプターが、訓練のため知念半島沖を飛行中、エンジンに異常を感じ佐敷町富祖崎の野菜畑に緊急着陸した。
平成元年5月30日	喜屋武岬南の海上	墜落	普天間飛行場第265海兵中型ヘリコプター中隊所属のCH-46ヘリコプターが、夜間に上陸演習に参加中、喜屋武岬南32kmの海上に墜落した。乗員22人中8人が救助され、14人が行方不明となった。
平成2年1月26日	伊平屋島沖	墜落	岩国飛行場第542海兵攻撃中隊所属のAV-8Bハリアー攻撃機が、嘉手納飛行場から韓国向け飛行中、伊平屋島の北北東36kmの海上に墜落した。
平成2年11月29日	キャンプ・シュワブ沖合	墜落	厚木飛行場から飛び立った第7艦隊所属のSH-2Fシースパライトヘリコプターが、那覇の北東46kmの海上に墜落した。
平成3年11月12日	伊江島補助飛行場内	訓練物資落下	伊江島補助飛行場内で、訓練飛行中の横田飛行場所属C-130輸送機から投下された重量4千ポンドの訓練物資が、目的を外れてフェンス外の黙認耕作地に落下した。
平成3年11月22日	トリイ通信施設沖合	部品等落下	トリイ通信施設から伊江島補助飛行場向け飛び立った普天間飛行場所属のCH-53型ヘリコプターから、宙づり輸送中の物資4箱のうち、重量1,300ポンドの燃料補給用物資1箱が誤って読谷村都屋沖合に落下した。
平成4年3月7日	宜野座村	着陸失敗	訓練飛行中の普天間飛行場所属AH-1W型ヘリコプターが、ヘリパッドに着陸する際、ランディング・スキッドの損傷によりバランスを崩して横転。この事故に関連して破損したと思われるローターの一部分(45kg)が、宜野座大川ゲムの工事用資材置場付近に落下した。
平成4年10月20日	普天間飛行場	横転	訓練終了後、第36海兵航空群第262中型ヘリコプター中隊所属のCH-46型輸送ヘリコプターが、ヘリパッドに着陸後、駐機場に移動中に横転し、大破した。
平成5年9月1日	嘉手納飛行場	横転	第18作戦群第33救難中隊所属のHH-3型ヘリコプターが、地上移動中に故障、機体が激しく損傷し、空軍兵1名が死亡し、3名が負傷した。
平成5年9月14日	キャンプ・ハンセン内	部品等落下	第1海兵航空団第36海兵航空群のCH-53型ヘリコプターが、クレーン車(7.5t)を宙づりにし、移動訓練をしていた際、地上約60mからクレーン車を落下させた。被害なし。
平成5年12月7日	北中城村	部品等落下	北中城村の県道146号線の路上に、普天間飛行場から飛び立った第369海兵軽ヘリコプター中隊所属のUH-1型ヒューイ・ヘリコプターから、重量約16kgの救難キットが落下した。
平成5年12月17日	マイク・マイク訓練水域	墜落	嘉手納基地から発信した岩国飛行場第115海兵戦闘攻撃中隊所属のFA-18ホーネット戦闘攻撃機2機が、通常の訓練中に空中衝突し、沖縄の南東280kmの公海上の訓練区域に墜落した。1名は救助、1名は行方不明。
平成6年4月4日	嘉手納弾薬庫地区	墜落	第18航空団第44戦闘中隊所属のF-15C戦闘機が、離陸直後に嘉手納弾薬庫地区内の黙認耕作地に墜落、炎上した。乗員は脱出。
平成6年4月6日	普天間飛行場内	墜落	普天間飛行場で、第262中型ヘリコプター中隊所属のCH-46Eヘリコプターが、不時着訓練中に施設内に墜落。ローターが吹き飛び、胴体がまつ二つに割けた。乗員4人は自力脱出。
平成6年8月17日	粟国島北西の海上	墜落	嘉手納飛行場を飛び立った岩国基地所属のAV-8Bハリアー戦闘攻撃機が、粟国島北西の海上に墜落、乗員は空軍第33航空救難中隊に救助された。
平成6年11月14日	宮古空港	不時着	普天間基地所属のCH-53Eヘリコプターが、エンジントラブルを理由に、宮古空港に緊急着陸した。民間航空機への影響はなかった。
平成6年11月16日	キャンプ・シェワブ	墜落	キャンプ・シェワブ内で、普天間飛行場第267海兵軽攻撃ヘリコプター中隊所属のUH-1Nヘリコプターが演習中に墜落し、乗員1人が死亡し、乗員4人が重軽傷を負った。
平成7年3月21日	那覇空港	不時着	第18航空団所属のF-15C戦闘機2機が、悪天候を理由に那覇空港に緊急着陸。民間航空機の離発着に遅れが生じた。
平成7年5月19日	久高島	不時着	久高島の海岸に、普天間基地所属のUH-1ヘリが、油圧警報のランプが点灯したため緊急着陸した。人身被害なし。
平成7年7月14日	北中城村(喜舎場)	部品等落下	第164海兵中型ヘリコプター中隊所属のUH-1Nヘリから、北中城村喜舎場の民家の屋上に重さ800gのヘルメットが落下した。
平成7年7月27日	知念村	不時着	普天間基地第262海兵中型ヘリコプター中隊所属のCH-46ヘリが油圧警告のランプが点灯したため、知念村の無人防波堤に不時着した。
平成7年9月1日	鳥島近海	墜落	沖縄本島の西方約50マイル(約80km)の鳥島近海に、嘉手納基地を発進した岩国基地第542海兵航空攻撃中隊所属のAV-8Bハリアー機1機が、空対地模擬弾訓練中に墜落した。
平成7年10月18日	沖縄南方海上	墜落	嘉手納基地の南方約65マイルの海上に、嘉手納基地を発進した第44戦闘飛行中隊所属のF-15C戦闘機1機が、訓練中に墜落した。
平成8年5月25日	糸満市	部品落下	糸満市高嶺の中学校付近の路上に、飛行中の在沖米海軍所属のP-3C機から、重さ約11kgのリフターが落下した。

発生年月日	発生場所	事故の種類	概要
平成8年5月30日	那覇空港	不時着	第18航空団所属のF-15戦闘機1機が、嘉手納周辺の悪天候を理由に、那覇空港に緊急着陸した。出発便の民間機1機に10分間の遅れが生じた。
平成8年5月31日	那覇空港	不時着	第18航空団所属のF-15戦闘機2機が、嘉手納周辺の悪天候を理由に那覇空港に緊急着陸した。民間機への影響はなし。
平成8年10月2日	名護市	不時着	普天間基地所属のCH-46ヘリ1機が、油圧装置に異常が発生したため、名護市の嘉陽小学校近くのビーチに緊急着陸した。人身被害なし。
平成8年11月21日	嘉手納基地周辺	部品等落下	第18航空団第33救難中隊所属のHH-60ヘリから、重さ約1.3kgのギア・スロットル袋が落下した。落下地点は、嘉手納基地と知花ハウジングエリアの間と思われる。
平成8年12月10日	那覇空港の西方海上	爆弾投下失敗	岩国基地の第121海兵戦闘攻撃中隊に所属するFA-18ホーネットが、ビーチクリスト97の通常訓練の最中に、爆弾投下に失敗し、その後、那覇空港から西方約7マイルの海上に爆弾を投下した。爆弾は、爆発しなかった。提供水域外。
平成9年4月15日	渡嘉敷村(無人島)	不時着	普天間基地第三海兵遠征部隊所属のCH-46Eヘリ1機が、警告灯のランプが点灯したため、那覇の西約30マイルの渡嘉敷村前島に不時着した。
平成9年5月14日	不明	部品等落下	普天間基地所属のCH-53Eヘリコプターから、重さ約2kgのギア・ボックスのカバーリーが落下した。事故当時は概ね海上を飛行中であったが、落下場所は不明。
平成9年5月30日	嘉手納飛行場内	部品落下	嘉手納基地所属のF-15イーグル戦闘機から、離陸直後、同飛行場内に風防ガラスが落下した。
平成10年7月23日	宜野座村	墜落	キャンプ・ハゼン内中部訓練場で、米海兵隊所属のUH-1Nヘリコプターが墜落した。乗員4名は軽傷。事故の定義や通報の遅れなど日米間で合意された通報基準の問題点が指摘された。
平成11年1月5日	那覇空港	不時着	嘉手納飛行場所属のF-15戦闘機2機が、同基地上空の悪天候を理由に、那覇空港へ緊急着陸した。これにより同空港は点検のため2時間閉鎖された。
平成11年4月19日	国頭村	墜落	午後9時40分頃、米海兵隊所属のCH-53Eヘリコプターが北部訓練場の沖合に墜落し、乗員4名が死亡する事故が発生する。
平成11年4月29日	嘉手納飛行場	着陸失敗	午後6時20分頃、F-15C型機1機が後部左側ランディングギアが出ない状態で降陸装置に機体をフックして、東シナ海側から内陸滑走路(南側)に着陸した。
平成11年6月4日	嘉手納飛行場	墜落	米海兵隊所属のAV-8ハリアー機が、嘉手納飛行場を離陸しようとして、エンジン部分から火を吹き墜落する事故が発生する。
平成11年8月11日	東村	不時着	午前10時25分頃、米海兵隊所属のUH-1Nヘリコプターが、東村営グラウンドに緊急着陸する事故が発生する。
平成11年9月13日	嘉手納飛行場	不時着	午後3時30分頃、第909空中給油中隊所属のKC-135のコックピットから煙が出る。
平成11年9月24日	渡名喜村	不時着	嘉手納基地を飛び立った韓国材ソニ基盤所属のMH-53Jヘリコプターが、出砂島射爆場で訓練中、油漏れを起こしたため渡名喜村の急救用ヘリパッドに緊急着陸した。
平成11年10月19日	嘉手納飛行場	不時着	在沖米海軍所属のP-3C対潜哨戒機が4つのエンジンのうち1つがトラブルを起こし、トラブルのあったエンジン1つを止めて、嘉手納飛行場に緊急着陸した。
平成11年12月9日	嘉手納弾薬庫地区内	不時着	嘉手納エアクラフトのセイコC-172型機が嘉手納飛行場から離陸後、エンジントラブルがあり、嘉手納弾薬庫地区内の道路に緊急着陸した。乗員の米軍人4名は無事。
平成11年12月10日	嘉手納飛行場	不時着	横田基地所属のC-130型機が嘉手納から飛び立ったが、約30分後に、4つあるうちの1つのエンジンがオペレートしたため、当該エンジンを止めて3つのエンジンで飛行し、予防措置として嘉手納に着陸した。
平成11年12月21日	勝連町(浮原島)	不時着	普天間基地所属のCH-46型ヘリコプターが水力ポンプの故障のため、浮原島へ緊急着陸した。救援機1機が現場へ向かい、修理を終え普天間基地へ無事帰還した。
平成12年1月19日	嘉手納飛行場	緊急着陸	米軍機C-130輸送機のコックピット内でバッキットが異臭を感じたため、予防着陸した。
平成12年1月27日	嘉手納飛行場	緊急着陸	FA-18ホーネットが模擬弾を使用して発射訓練を行っていた際、4個のうち1個が発射できなかっただため、念のため予防着陸した。
平成12年2月4日	那覇市北西の海上上空	異常接近	福岡発石垣行きのエアーニボン機が那覇市の北西40マイルの海上上空で、米海軍所属のFA-18ホーネットと異常接近したことが8日明らかになる。
平成12年4月19日	嘉手納飛行場	緊急着陸	FA-18ホーネットが訓練中、ギアの故障で通常より早く嘉手納飛行場に帰還した。
平成12年8月4日	普天間飛行場	緊急着陸	普天間飛行場所属KC-135が4つのプロペラの中、一つが不調だったため念のため普天間飛行場に予防着陸した。

発生年月日	発生場所	事故の種類	概要
平成12年8月23日	嘉手納飛行場	その他	海軍VP-4部隊所属P-3Cオライエンが嘉手納飛行場に着陸した際、タイヤの一つがパンクした。
平成12年12月28日	与那城町	不時着	普天間飛行場所属のCH-46ヘリが油圧系統のトラブルで与那城町内の公園建設予定地に予防着陸した。
平成13年1月22日	普天間飛行場	緊急着陸	KC-135空中給油機が、4つのエンジンのうち1機の油の量が異常に低い値を示す警告ランプが点灯したため、引き返して予防着陸した。
平成13年2月5日	宜野湾市	接触	午後9時40分頃、普天間海兵隊航空基地に帰還するCH-53Eヘリコプター2機が、同基地上空で接触した。
平成13年4月5日	嘉手納飛行場	離陸失敗	嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納基地を離陸の際、パイロットが危険を感じ緊急に離陸を中止した。
平成13年6月5日	屋久島	不時着	午前10時頃、鹿児島県鹿屋自衛隊基地に向かう途中の普天間基地所属CH-46ヘリ2機が、鹿屋基地が天候不良のため屋久島空港に予防着陸した。被害なし。同日午後6時頃、普天間基地に帰還した。
平成13年6月11日	宮崎県	不時着	午後6時頃、嘉手納空軍基地所属のF-15イーグル戦闘機6機が、嘉手納飛行場の天候不良のため宮崎県航空自衛隊新田原基地に予防着陸した。被害なし。6月12日に全機が帰還した。
平成13年6月13日	宜野湾市 (大山)	部品等落下	午前7時18分頃、普天間基地所属のCH-53Eヘリから宜野湾市大山1-7-1住宅隣にパックが落下した。人的・物的被害はない。
平成13年8月9日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後4時45分頃、米海軍厚木基地所属のF-18機1機が、嘉手納飛行場に予防着陸した。
平成13年10月11日	国頭村(安田)	不時着	午後8時30分頃、国頭村安田の沖縄県乳用牛育成センター敷地内の牧草地に、韓国ケガ基地所属のMH-47型ヘリが予防着陸した。被害等はない。
平成14年2月14日	渡名喜村	不時着	渡名喜村の急患用ヘリポートに、嘉手納基地第33救難中隊所属のHH-60型ヘリが油圧ポンプの一部に不具合が生じ、緊急着陸した。
平成14年3月6日	那覇空港	不時着	オハイオ州ヤングスタウン空軍予備部隊第910航空団所属のC-130機が、第4エンジンのプロペラオイルの低下を示すランプが点灯したため、那覇空港に緊急着陸した。
平成14年3月7日	普天間飛行場	その他	午前11時頃、普天間飛行場内におけるCH-53E型ヘリコプターの通常整備中に、ヒーターに引火したが、整備士及び海兵隊普天間緊急チームによって11時30分頃、鎮火された。
平成14年4月8日	嘉手納飛行場	部品等落下	嘉手納基地上空において、嘉手納基地所属のF-15戦闘機から訓練用照明弾が落下。
平成14年4月17日	普天間飛行場	部品等落下	普天間飛行場において、普天間基地所属のCH-53Eヘリコプターから離陸の際に2個の燃料補助タンクが離脱し、滑走路に落ちた。けが人無し。一部燃料漏れ有り。
平成14年4月24日	嘉手納飛行場	部品等落下	嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、通常飛行訓練中、沖縄南東海上約80マイル(約128km)地点で風防ガラス(キャビン)を紛失し、嘉手納基地に着陸した。パイロット等の人身被害なし。
平成14年4月25日	嘉手納飛行場	不時着	空母エイ・ホーク搭載機C-2が燃料漏れのまま嘉手納基地に緊急着陸した。
平成14年5月1日	嘉手納飛行場	その他	嘉手納基地外所属のC-17輸送機が嘉手納飛行場滑走路を移動中、後輪タイヤがパンクした。
平成14年5月29日	嘉手納飛行場	緊急着陸	F-15戦闘機が嘉手納飛行場に緊急着陸した。
平成14年6月18日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後8時頃、患者輸送中の嘉手納基地所属のKC-135が、患者の安全を考慮し、嘉手納基地に緊急着陸した。
平成14年6月24日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後3時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納基地に緊急着陸した。
平成14年7月31日	嘉手納飛行場	エンジン火災	午後3時頃、嘉手納基地に駐機中のF-15戦闘機にエンジン火災が生じたが、消防車が出動し消火した。
平成14年8月1日	嘉手納飛行場	エンジン火災	午前11時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機のエンジンの先端部分の出力を調整するテーパーピー(尾管)に燃料が付着し火災が生じたが、消防車が出動し消火した。
平成14年8月2日	宜野座村 (湯原)	不時着	午前8時頃、普天間基地所属のCH-53Eヘリコプターが、エンジン1機にトラブルが生じたため、宜野座村湯原ビーチに不時着した。その後修理を終え、午前9時53分に飛び立った。
平成14年8月7日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前10時30分頃、普天間基地所属のUH-1ヘリコプターが、嘉手納飛行場から飛び立とうとした際、フラット・コントロール(操縦桿)に異常を感じたため、嘉手納飛行場に緊急着陸した。
平成14年8月9日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前10時40分頃、嘉手納飛行場にFA-18ホーネットの緊急着陸があった。
平成14年8月9日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前10時50分頃、嘉手納飛行場に米空軍のC-130輸送機の緊急着陸があった。
平成14年8月9日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後0時30分頃、嘉手納飛行場に嘉手納基地所属のF-15戦闘機の緊急着陸があった。

発生年月日	発生場所	事故の種類	概要
平成14年8月21日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前9時50分頃、嘉手納飛行場に嘉手納基地所属のF-15戦闘機の緊急着陸があった。
平成14年8月21日	沖縄南方海上	墜落	午前10時頃、嘉手納飛行場所属のF-15戦闘機が、沖縄本島の南方約60マイル(約100km)の海上に墜落した。
平成14年8月24日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後7時15分頃、嘉手納飛行場に横田基地所属のC-9輸送機の緊急着陸があった。
平成14年8月26日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前9時30分頃、嘉手納飛行場に嘉手納飛行場所属のF-15戦闘機の緊急着陸があった。
平成14年8月26日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前10時30分頃、嘉手納飛行場に嘉手納飛行場所属のF-15戦闘機の緊急着陸があった。
平成14年8月27日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前10時頃、嘉手納飛行場に嘉手納基地所属のF-15戦闘機の緊急着陸があった。
平成14年8月27日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前12時30分頃、嘉手納飛行場に嘉手納基地所属のF-15戦闘機の緊急着陸があった。
平成14年8月27日	普天間飛行場	緊急着陸	午後5時頃、普天間基地所属のKC-130輸送機が、空中給油後、ホースが戻らなくなったため、普天間飛行場へ緊急着陸した。
平成14年8月28日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後3時30分頃、嘉手納飛行場に嘉手納基地所属のF-15戦闘機の緊急着陸があった。
平成14年9月3日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前9時17分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月3日	奄美大島	不時着	午後3時30分頃、普天間基地所属のCH-53Eヘリコプターが、油圧系統のトラブルが生じ、随行機1機とともに奄美大島に緊急着陸し、翌日修理を終え、離陸した。
平成14年9月7日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後0時25分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月9日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前11時15分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月10日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前10時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月11日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前10時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月12日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後4時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月12日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後5時10分頃、米本国海軍所属のP-3C対潜哨戒機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月13日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後0時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月16日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前11時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月19日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前11時頃、P-3C対潜哨戒機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月19日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後3時頃、P-3C対潜哨戒機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年10月11日	石垣空港	不時着	午後1時30分頃、普天間基地所属のCH-53Eヘリコプター2機が(1機は同伴機)、演習参加の為フィリピンへ移動中、計器に異常が発生したため、石垣空港に緊急着陸した。
平成14年10月15日	嘉手納飛行場	その他	午前9時30分頃、嘉手納基地所属のC-130特殊作戦機1機が、滑走路を移動中にタイヤがパンクした。
平成14年10月16日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後4時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年10月21日	嘉手納飛行場	緊急着陸	嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年10月21日	嘉手納飛行場	緊急着陸	嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年10月21日	嘉手納飛行場	緊急着陸	嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年10月23日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後4時45分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年10月23日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後5時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年10月25日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後1時頃、嘉手納基地所属のKC-135空中給油機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年10月25日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後2時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。

発生年月日	発生場所	事故の種類	概要
平成14年11月21日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後2時頃、C-135が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年11月21日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後2時頃、F-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月3日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前9時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月3日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前9時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月4日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後3時30分頃、在沖海軍所属(嘉手納基地所属)P-3C対潜哨戒機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月10日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後2時45分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月10日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後3時15分頃、在沖海軍所属(嘉手納基地所属)P-3C対潜哨戒機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月10日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後0時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月13日	普天間飛行場	緊急着陸	午後3時16分頃、C-130輸送機が、普天間飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月20日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前10時頃、E-3が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月20日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後2時45分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。